

準指導員・正指導員受検の皆さんへ！

準指導員受検・願書について

1. 全ての年月日は西暦で記入してください。
2. 顔写真①約3×4cm②約2.4×3cm（無背景・脱帽・顔1/3以上・白黒可）を各1枚ずつ用意し、裏に名前を記載してください。①は願書に貼付してください。②は理論養成講習会の受付で提出してください。理論養成講習会に参加しない場合、②は願書にクリップでとめて提出してください。
3. 今回収集する個人情報の利用目的は、事業運営上作成するリスト、リザルト及び緊急時の連絡のためであり、管理はSAKにて厳重に行います。
4. 県連より連絡が必要な際には、連絡先の欄に記載された所に連絡いたします。記入のない場合は自宅に電話させていただきます。
5. A～Dの単位内容に関しては、正指受検と同様になります。
6. 氏名アルファベットと書かれている欄の記載通り、ビブにプリントされます。字数に限りもあるので、基本は苗字（ファミリーネーム）とします。（同姓の方がいることもあるので、名前を希望する場合は名、ファーストネームでも可）昨年度より、講習内容の充実を図るために、名前入りビブを作成していますが、どうしても名前をプリントされるのが嫌な方は、願書の（ビブ名前記載拒否）の箇所を○で囲んでください。
7. 必要事項をもれなく記入し、2部（1部はコピー可）を所属団体へ提出してください。所属団体の担当者は、所属団体記入欄を埋めて、加盟団体の示す期日までに加盟団体に提出してください。
8. 加盟団体の担当の方は、記載漏れの無い事を確認して、県連に11月7日(水曜日)までに願書2部ずつ提出してください。（1部はコピー可）会長印は協会印を基本としていますが、協会印がない場合は印を1つに決めて、捺印してください。
9. 11月3日の理論養成講習会会場では、所属団体、及び協会の承認を受けている場合で、願書に不備が無い場合に限り、本人による願書提出を受付けます。

正指導員受検について

1. 養成講習会修了証を既に取得している方にも、理論・実技の養成講習会参加を勧めます。参加者は、単位受検者・講習履歴報告書に記載・捺印されます。
2. 受検にあたっては、受検資格などを「オフィシャルブック」、「受検者のために」などを参照し、確認したうえで、申し込みをしてください。
3. 願書に不備がある場合は、SAJへの提出ができません。不備のないように、また、願書の提出方法に関しては、本誌の「指導員検定会」のページを参照してください。
4. 受検に際して、必要書類は忘れずに受検会場に持参してください。不備がある場合、受検できないのでご注意ください。
5. 指導員としての自覚を持って、養成講習会でも、受検会場でも、節度ある言動をしてください。
6. 願書はSAJホームページに2008年度版が掲載されます。

SAKでは、温暖化防止や環境問題に取り組んでいます！

スキー場に車で行く際は、仲間と相乗りで！！

喫煙は決められた場所で！！ 煙草のポイ捨て厳禁！！ など

ご協力をお願いします。